

令和3年度 第2回ことばと文化のサポーター登録者研修会

『災害時における 外国人支援の課題と展望』



内容

静岡市には1万人を超える外国人が在住し、同じ静岡市民として街を支え、この社会を構成しています。災害発生時には、身近な外国人住民と一緒に苦難を乗り越えていくこととなりますが、言葉や習慣の違いによって外国人住民が困ることもあれば、日本人が外国人住民に助けを求めらることもあります。この研修では、東日本大震災の事例から、実際に外国人がどのような活躍をしたのかを知り、日本人からしても難解である災害情報の伝え方などを学びます。

講師紹介

きくち あきよし

菊池 哲佳 氏



2000年に現在の仙台観光国際協会に入職。コーディネーターとして主に外国人相談、外国につながる子どもの支援、防災の分野に携わり、多文化共生の地域づくりに取り組む。2011年の東日本大震災では、仙台市が設置した「災害多言語支援センター」の運営に従事し、主にボランティアのコーディネートや避難所巡回を担当した。

日時：令和4年2月20日（日）10：00～12：30

会場：静岡県地震防災センター3階会議室

（葵区駒形通5丁目9番1号）

※なるべく自転車または公共交通機関等でご来場ください。

対象者：当協会賛助会員または『ことばと文化のサポーター』登録者

参加費：無料

締切：令和4年2月13日（日）

定員：30人（申込順）

●●その他●●

13：00より同会場にて『外国人のための防災セミナー（参加費無料）』を開催します。防災セミナーに参加希望の方は、申込フォームの備考欄に、“防災セミナー参加希望”とご記入ください。（定員20人・申込順）



一般財団法人

静岡市国際交流協会

Shizuoka City Association for Multicultural Exchange

静岡市葵区追手町5番1号 静岡市役所17階
054-273-5931 ※平日の8:30~17:15

Webサイトはこちらから

www.samenet.jp

SAME 国際交流

検索

